

2017年度 協豊会東海地区 レベル向上活動

## 「名古屋トヨペット殿 IoT 見学会」を開催

協豊会東海地区は11月24日（金）、栄豊会との共催による二豊会幹事を対象に、「名古屋トヨペット殿における『IoT』取組みの見学会」を実施いたしました。

冒頭に、名古屋トヨペット株式会社の小栗社長様より、『新車物流改善の進化 JIT と IoT による限りなきカスタマーインへの挑戦』をテーマにして1996年に当時業務改善支援室長だった豊田社長の発案により活動が始まり、現在では海外にまで広がっているという取組みの歴史や概要をご紹介いただき、続いて同社の寺田取締役様より取組みの内容についてご説明いただきました。



【小栗社長様ご挨拶】



【寺田取締役様ご説明】

その後、名古屋トヨペット高岡新点センターに場所を移し、新車の受入、付帯、用品順建て、点検、ボディコート、配送など各工程において作業品質と生産性を向上し、納期を守るための『IoTを活用した改善』の取組みを見学させていただきました。

続いて名古屋トヨペット三好店にお伺いし、セールスとサービスの各工程において、ITやIoTを駆使しての『更なるお客様満足度の向上』に繋げる様々な取組みの状況を見学させていただきました。



【高岡新点センター見学】



【名古屋トヨペット三好店見学】

懇親会では、トヨタ自動車 流通情報改善部の吉岡常務理事様より、この取組みに当初から参画されて来たお立場から、豊田社長が 20 年前に立ち上げられた際の状況のご紹介や『 START YOUR IMPOSSIBLE 』という豊田社長のメッセージを受け、「次世代に向けて新たなチャレンジに立ち向かいたい」と力強いお言葉をいただきました。



【吉岡常務理事様ご挨拶】



【参加された皆様】

このように名古屋トヨペット殿の最新の取組みを見学させていただき、参加された皆様には、100年に一度の大変革の時代を迎え、大きくチャレンジしてモノづくりを進化させていかなければならないという想いを新たにする機会となり、また各社が今後の取組みを検討するうえで参考となる大変有意義な見学会となりました。

今回、小栗社長様をはじめ名古屋トヨペットの関係者の皆様、及び吉岡常務理事様をはじめトヨタ流通情報改善部の関係者の皆様の多大なるご支援があり、このような大変貴重な見学会を執り行うことができました。開催側並びに参加者一同と致しまして、この場をお借りしまして、心から御礼申し上げます。